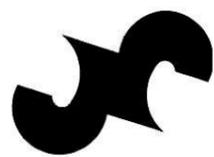
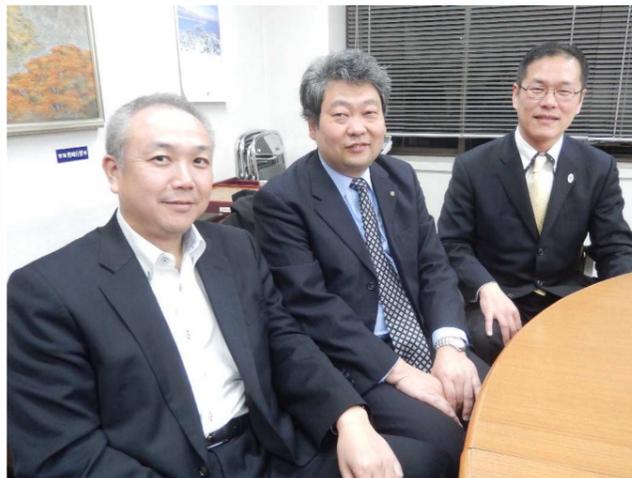


工業部会通信



相模原商工会議所 工業部会発行

編集 かながわ経済新聞社
代表：千葉龍太
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL：042(851)2021
プリントしてご自由にお読み下さい。



(左から) 杉本、早川、那須の各委員長

工業部会の3プロジェクト 来年度に向け始動

工業部会は2014年度から3プロジェクト体制で活動している。広報や交流事業を担当する「KIZUNAプロジェクト」(那須隆仁委員長「三恵エンジニアリング専務」)、セミナーなどを企画する「GETプロジェクト」(早川正彦委員長「早川銘板製作所社長」)、視察事業の「TRYプロジェクト」(杉本祥一委員長「ハイスボット社長」)だ。3体制による部会活動の運営は初めてとなったが、それぞれが独自の活動を進め、成果も出ている。そこで今年度の振り返りと来年度について、各委員長に聞いた。

各委員長に聞く

今年度も残りわずかですが、振り返ってみていかがでしたか。KIZUNA・那須委員長「工業独自の会員交流大会を開いてきた。会員同士の情報交換や仲間づくりにつながっている。特に工業部会に所属しているものの、会活動に参加する機会がなかった会員の方々の参加を見据えてきた。過去に3回開催してきたが、初参加という方も増えてきている」

「会員交流大会」は参加多数 講演会は地元企業巻き込む

海外展示会への出展 市内企業の事例紹介

GETプロがセミナー開催

相模原商工会議所・工業部会GETプロジェクトは1月28日、市立産業会館(中央区中央)で地域中小企業が、海外市場で販路を開拓するためのセミナーを開いた。



出展の経験を語る向洋技研の中村係長



感触を語る大丸製作所の杉田社長

「世界市場で戦うメイド・イン・ジャパン」海外展示会の現状と市内企業の進出事例」と銘打った同セミナーには、海外ビジネスに関心がある会員企業ら25名が参加した。第一部は「海外展示会の現状について」をテーマに、アクト・インターナショナル(東京都港区)の谷口昭雄社長が話した。同社は海外展示会への出展サポートをする企業。谷口社長は、主に東南アジアの展示会の開催状況を説明した。続く第二部では、海外展示会に出展した市内企業の事例を紹介。昨年末にインドネシアで開かれた「マニユフアクトチュアリング・インドネシア2014」に出展した大丸製作所(中央区田名)の杉田豊範社長、向洋技研の中村順一係長、出展をサポートした相模原市産業振興財団・中村浩二アマネージャーらが現地状況や成果を報告した。

「会員交流大会」は参加多数。講演会は地元企業巻き込む。今年度は、技術をテーマにした勉強会を開催してきた。今後、会を開催してきた。今後、事業を広く呼びかけ、数

は会員800社すべてに開連するテーマでの講演会を考えている。TRY・杉本委員長、従来は視察といえは、会員の中でも特定企業の参加に限られていた。しかし、今年度は、新しい方も参加しやすい、関心の高いテーマで実施している。来年度の活動方針を教えてください。

那須委員長「交流会は継続して行っていく。相模原は広いので、開催場所も分散し、いろいろな会員の方々に参加してもらいたい。社会奉仕もプロジェクトの重要テーマ。会員企業の工場が使われていない工作機械などを東日本大震災の被災地に無償提供する事業を広く呼びかけ、数

件の実績があった。今後、もこうした活動を展開していく。早川委員長「会員企業の掘り起こしも狙いたい。せっかく工業部会の事業に参加してもらっているから、地元での仲間づくりにもつながるようにしたい。やがてはビジネスチャンスになるはずだ」

テクニカルショウ 出展企業は過去最多数

県内最大の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2015」が2月4〜6日までの3日間、パシフィコ横浜(横浜西区)で開かれた。36回目となる今回は、県内の中小企業を中心に過去最多となる580社・団体が出展した。



スマートデバイスとつながる、情報活用を変える複合機です。

クラウドサービスとの連携により、外出先でもファクス文書やプレゼン資料などの閲覧を可能にします。

●受信ファクスやスキャン文書を(RICOH e-Sharing Box) (別売)に保存。RICOH クラウドリレーサービス CXを経由してスマートデバイスから簡単アクセス。●より直感的な操作を可能に。10.1インチWSVGA大型フルカラータッチパネル(MultiLink-Panel)搭載モデルをラインアップ。●場所を選ばないコンパクト設計と静音性。



デジタルフルカラー複合機 RICOH MP C5503

* RICOH MP C5503AZ SP/C5503Z SPに標準搭載。
* 製品の写真はRICOH MP C5503Z SPにオプションの給紙テーブル PB3160を装着したものです。* 画面はハメコ三合成です。

